

令和5年12月8日（金）の第45回会議において、知多乗合株式会社の橋本代理より「利用者の増加により、ダイヤの遅れが少しずつ起きるようになってきたため、ダイヤの微調整について事務局へ変更を提案していきたい。」のご発言を頂きました。

（第45回会議 議事録抜粋）

○橋本代理 知多乗合株式会社

・運転している乗務員からも、利用者が増えているのは実感すると聞いているが、利用者が増えると乗り降りについて時間がかかり、ダイヤの遅れが増えていく。あまり顕在化してこないが、少しずつそういう事が起きるようになってきたという事が聞こえてきた。

ニュースでも2024年問題として取り上げられているが、乗務員の運用のルールが変わる。弊社も乗務員が少ない中でやっているが、バスが遅れて走って武豊町役場に到着する。次の発車は当然の事ながら、武豊町役場を定時で出なければいけない。この時間が10分以上空いていなければ、休憩した事にならないというルールがある。遅れて到着するので、10分あける事が出来ないという場面が、時々起こり得る事となってきた。

解決するために、停留所やルートを変えるのではなく、ちょっとしたダイヤの微調整で何とか解決出来そうだという事は見えてきている。ダイヤの微調整について、マイナーチェンジ程度で今までと同じように、便利にご利用頂けるよう、事務局へ変更を提案していきたい。

これからも、少しずつ増えていくであろうお客様を、安全安心に乗せる今のスタイルを大きく変える事なく、今後、手直しをしていかないといけないのが最近見えてつつある。その提案をしていこうと思っているので、また事務局と調整をしたい。

○事務局（長谷川課長）

・今、問題点があるというご発言がありましたので、知多乗合さんと協議していきたいと考えております。

その後、知多乗合株式会社より乗務員の方の意見も含めた運行ダイヤの変更についてご提案を頂きました。別添のとおり、令和6年4月より変更いたしますので、報告とさせていただきます。